

平成28年度  
第1回 西富岡小学校 地域防災拠点運営委員会 次第

平成28年6月11日(土) 午前9時～11時30分

場所 西富岡小学校 3階視聴覚室

議題

1) 27年度 活動報告・会計報告

2) 28年度 運営委員紹介 役員承認

3) 28年度 活動計画

4) 基本的事項

- ・「町の防災組織」と「地域防災拠点」との連携 横浜市 危機管理局
- ・「地域防災拠点」開設・運営マニュアルなど 横浜市YouTube動画説明
- ・西富岡小学校防災拠点 小学校施設配置図、富岡中学校地下給水タンク
- ・西富岡小学校防災拠点 防災資機材・備蓄品一覧  
備蓄食料賞味期限切れ近いものの有効活用について
- ・西富岡小学校 防災拠点鍵管理者について
- ・デジタル移動無線機など 本部との連絡方法について  
デジタル移動無線の通信訓練 災害時安否確認システムについて  
横浜市アマチュア無線非常通信協力会 金沢区支部
- ・開設準備初動のポイント  
照明、トイレ、水・お茶、避難場所(区割り、毛布など)、本部との連絡、記録(模造紙など)
- ・体育館区割り関係
- ・医療関係
- ・災害時のペット対策 横浜市地域防災拠点でのペットとの同行避難対応ガイドライン

5) 連絡・募集

- ・地域防災拠点指導員養成訓練について
- ・地域防災拠点指導員フォローアップ研修会について
- ・障害者地域自立支援協議会 障害理解について出前講座
- ・横浜防災ライセンス・金沢 リーダー
- ・金沢区災害ボランティアネットワーク

6) 西富小防災拠点 備蓄庫の状況確認

4階倉庫 ⇒ 体育館、体育館横倉庫 名札返却 ⇒ 解散

### ③ 町の防災組織と「地域防災拠点」との連携

町の防災組織にとって、「地域防災拠点」は、災害時には、様々な災害情報を入手したり、食糧や水などの支援物資を受け取るなど、重要な場所となります。災害時お互いに連動できるように、平時から、それぞれの横のつながりを確認し、効率的な共助の体制や自主防災力の強化を図っていくことが必要となります。

	町の防災組織	連携	地域防災拠点 運営委員会
平時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災組織の役割分担・組織編制作成</li> <li>・連絡体制の整備</li> <li>・防災知識の普及・啓発活動</li> <li>・防災訓練・避難訓練の計画・実施 (情報収集・共有・伝達訓練を含む)</li> <li>・地域の特性を把握 (災害危険は何か、活用できる資源はあるか)</li> <li>・防災マップの作成</li> <li>・避難路・避難場所の確認</li> <li>・要援護者の把握、見守り活動等の実施</li> <li>・活動資機材等の備蓄</li> <li>・救助技術の習得</li> <li>・出火防止</li> <li>・地域の関係団体との連携</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室の選定等、関係者との事前打合せ</li> <li>・拠点運営マニュアルの作成</li> <li>・マニュアルを用いた開設・運営訓練</li> <li>・防災資機材の取扱講習</li> <li>・拠点周辺の危険箇所等を確認し、防災マップを作成するなど、防災意識向上のための啓発活動</li> <li>・防災リーダーの育成</li> <li>・地域のボランティア団体との連携</li> <li>・その他、地域防災力の向上に必要なこと</li> </ul>
発災から 避難行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害情報の収集・共有・伝達</li> <li>・初期消火活動</li> <li>・安否確認</li> <li>・救出・救護</li> <li>・避難誘導</li> <li>・負傷者の応急手当又は医療機関への誘導</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害情報の収集・共有・伝達</li> <li>・救出・救護</li> <li>・避難誘導</li> </ul>
避難生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・任意避難場所の支援</li> <li>・在宅の被災者への情報伝達・物資の集配</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活情報の収集・伝達</li> <li>・マニュアルに従った開設・運営(避難者名簿作成、区画割り、食料・飲料水・生活用水の配布、不足分の要請、仮設トイレの設置、防犯パトロールの実施、要援護者の把握・援護など)</li> <li>・防災ボランティア等との連携</li> <li>・任意避難場所・在宅の被災者への情報・物資の提供</li> <li>・負傷者の応急手当又は医療機関への引継ぎ</li> </ul>

# 「地域防災拠点」 開設・運営マニュアル



## 〈地域防災拠点開設基準〉

横浜市内で1箇所でも震度5強以上が  
観測されたときに開設

## 目 次

項 目	頁
1 「避難所の開設・運営と班編成」	1
2 「班編成と各班の事務分掌」	2
3 「開設準備編」	
(1) 開設のための準備－1	
運営委員の確保、参集、鍵の保管者の確認	4
体育館・学校施設・防災備蓄庫の確認	4
必要物品の準備	4
(2) 開設のための準備－2	
受付の設置	5
避難者集計の準備	5
避難者受入イメージ図	6
様式 1 号 避難所開設状況報告書	7
様式 2 号 避難場所確認票 1 (外観)	8
様式 3 号 避難場所確認票 2 (内部)	9
地域防災拠点備蓄物資一覧表	10
4 「開設編」	
(1) 避難所の開設	
開設連絡	12
避難者の受入れ、班・担当の割り振り	12
震災時の割り振り表	13
(2) 生活基盤の形成	
生活用具・資機材等の準備	14
区割りの実施	14
食料・飲料水の確保	15
トイレ対策	16
ごみ対策	18
5 「運営編」	
(1) 避難所の運営	
班の編成	20
自治の形成	21
ルール作り	22
防犯対策～パトロールの実施	23
情報の共有	24
町内会（在宅被災生活者）との情報共有	25
(2) 救援物資	
物資の要請・受領・管理	26
(3) 長期化を見据えた避難生活	
健康管理	27
避難者の健康管理表	28
コミュニティの活用	29
(4) ボランティアの受入れ	
避難所でのニーズの把握	30
ボランティアの要請	30
ボランティア受入表	31
(5) その他避難生活に必要な事項	
避難所内のスペースの指定	32
ペットの避難	32
避難所日誌（避難所での記録）	34

# 1. 避難所の開設・運営と班編成



様式第1号  
第\_\_\_\_報

## 避難所開設状況報告書

拠点名	報告日時	報告者
小・中学校	平成 年 月 日 時 分	

## 1 避難所開設状況

 避難所を開設しました。開設日時は、平成 年 月 日 時 分です。

 避難所開設事由

- 
- 運営委員会による自主開設
- 
- 
- 区本部からの避難所開設の指示
- 
- 
- その他

## 2 避難者数

別紙（様式第5号）のとおり

## 3 必要な応援・物資等

別紙（様式第6号）のとおり

## 4 その他報告事項

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---